

千秀だより

横浜市立千秀小学校令和5年（2023）2月28日

3月号

URL : www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/senshu/



ラストスパート最後の全力

校長 富田 操

いよいよ3月を迎え、学校の一年間のまとめの時期を迎えました。それぞれの場面で学校・学年・学級が「最後の全力」・・・ラストスパートの時期を迎えます。

「終わりよければ、全てよし」「有終の美」・・・という言葉が、昔からあるように最後のがんばり次第で、その一年間がどんな一年間であったかという印象が大きく変わります。

もちろん最後だけ頑張ればよいというものではなく、ラストスパートは一年間の積み重ねの上に成り立つものです。しかし、このひと月を大切に過ごし、この一年間の積み重ねを最後にしっかりまとめ、子どもたちがそれぞれに、自信をもって「ああ、良い学級だったな。」とか「ああ、自分は成長できたな。」「自分は精一杯やったな。」と思えるような、そんな振り返りにつながるようなまとめができればと思います。

そして、我々教職員も、「もう終わりだから・・・」等と妥協せず、各学年の最後の日まで今まで同様、それぞれの子どもたちが適切な目標をもち、最後までその目標が達成できるように、しっかり指導・支援を続けていきたい、と思います。

なかでも6年生は、この3月に「卒業」という大きな節目を迎えます。

初めての「学校」という場所で過ごした6年間のまとめです。6年生にとっては、「学年のまとめ」であると同時に「小学校のまとめ」でもあります。最後の力を出し切って、小学校生活のラストスパートをかけてほしいと思います。そして、その力強いスパートから新たな世界へ向かって、大きな飛躍をすることを期待しています。

1年生から5年生は、新しい学年へのまとめの時期です。今の学級の仲間や教職員と積み重ねてきた日々を大切にしながらも、新しい学年へ良いスタートがきれるように準備をするひと月です。3月のひと月が、学年・学級に応じた、素晴らしいまとめの時間になることを願っています。

この一年、学校の目標【自分で考え 表現し 挑戦しつづける子】を育てることに向けて、学校は、教職員は、全力を尽くしてきたつもりですが、まだまだ足りないところ、未熟なところがたくさんあったと思います。

しかし、全ての教職員が「千秀小の子どもたちみんなが大好きだ」という気持ちだけは持ち続けることができたと思います。そのことは私たちにとって大きな喜びであると共に誇りでもありました。

その中で、保護者の皆様・地域の皆様には本当に支えていただきました。おそらく、ぐっと我慢していただいたこともたくさんあったことだろうと思います。そのような素晴らしい環境の中、千秀小学校の教職員一同、どんな時も、皆様に温かく見守っていただき、支えていただいているという実感をもちながら、それを頼りに一年間過ごすことができました。

その皆様のご支援に対し心より御礼申し上げて、今年度最終の学校便りの結びとさせていただきます。

一年間本当にありがとうございました。